

令和元年 12 月

オーナー様各位

令和元年 8 月期決算報告

ミノラス不動産株式会社
代表取締役 石川英嗣

寒冷の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

以下のグループ 5 社の令和元年 8 月期連結決算報告を致します。

- ・ ミノラスホールディングス株式会社
- ・ ミノラス不動産株式会社
- ・ ミノラスサブリース株式会社
- ・ ミノラスメンテナンス株式会社
- ・ ミノラステナントサービス株式会社

さて、令和元年 8 月期は、賃貸管理業においては、堅調に業績を伸ばしており、売上高は 308 百万円（前年比+3.6%）となりました。また、賃貸経営サポート視点でのリフォーム提案を積極的に行い、リフォーム事業の売上高は 133 百万円と前年比 34 百万円（+34.7%）の大幅増加となりました。その他、昨年より引き続き、「地域不動産の資産価値向上」というミッション実現に向けて、不動産資産コンサルティングに注力いたしました結果、不動産販売事業は売上高 504 百万円（前年比+50.8%）となり、当期の売上および利益に貢献いたしました。

最終的な連結ベースの売上高は 1,867 百万円（前年比+11.8%）、経常利益は 277 百万円（前年比+56.6%）と前年から増収増益となり、過去最高の売上高・利益を上げることができました。

一方、財産面で見ますと、当座比率は 96%と、安全な状態を保っております。前期末においては、販売用不動産仕入のため、借入金残高が増加しておりましたが、当期においては、仕入をグループ内資金で賄っており、前年比 394 百万円減少の 351 百万円となっております。これらにより、総資産も減少し、自己資本比率は 50.4%と前年より 13.2 ポイント上昇しており、十分な内部留保を蓄積できております。

詳細につきましては、「ミノラスグループ 連結決算報告」をご参照ください。

すでに令和元年9月より、新たな年度が始まっておりますが、自ら掲げた経営計画の実現に向け、また、今期は、「つなぐ」をテーマに、当社にかかわる皆様との人づくり・縁づくり・街づくりを通して、お客様の人生・地域社会・業界・国家の繁栄に寄与してまいりたいと考えております。

そのためにも、①商品づくり②人づくり③システムづくりを通して、不動産経営サポートの卓越性を磨くことをテーマとして、商品サービス力、営業力を強化し、皆様の期待に応え、お役にたてるよう全社一丸となって努力してまいります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。